



# 報恩寺だより

第18号

2019/7/20  
発行

報恩寺本坊 三木市志染町中自由が丘3-305  
報恩寺支坊 神戸市西区桜が丘西町6-6-1

TEL 0794-85-1696  
TEL 078-904-6581



## 幸せの今を積み重ねること

最近、重松清さんの『みぞれ』という短編に触れました。東京に住む息子さんが、山間部に住む老いた両親の元へ帰省したある日の出来事を描いています。脳梗塞で今はほとんど話すことが出来ない父が、安楽椅子に身を預けているその前で、息子さんは来し方を振り返ります。何かと怒られ手を挙



げられたこと、ほとんど一緒に何かした覚えもないこと。そして倒れてもなお酒たばこを止めないこと、さらには改築までして老父母を迎えてくれた妹の元を早々に去って、この家に帰って来たこと。窓の外で降りしきる雨がみぞれに変わっていくのと重なるように、父に向けられた心は冷たさを増していきます。そして、父に向かって言ったのです、「迷惑なんだよ、本当に」と。

帰り支度をしている時、父は力を振り絞って何かを言おうとしていました。「て・え・ぷ」と。ビデオテープ、そこにはかつて父が買い求めたビデオカメラで録画された我が家の一風景が納められていました。何気ない日常に、<sup>くつつく</sup>屈託無く笑うかつての父・母・妹そして自分。いつしか見入っていた息子さんは、はっとします。かつての日々が幸せであったこと。そして、不幸まっただ中だろうと思われた今が、実は、幸せの絆の中にあることを――。

人生は、諸行無常であるが故に、今ここが貴重な一瞬です。その一瞬を<sup>め</sup>愛で、幸せと思い重ねていくことを生活と言うのでしょうか。いま手を合わせているこの<sup>ひととき</sup>一時は、阿弥陀如来様とそのお側にある故人様と心通じ合わせている<sup>せつな</sup>刹那ともいえましょう。阿弥陀様のお陰で極楽浄土があること、それを故人を通して知らせてもらうこと。そして、いずれ互いにお浄土にてであわせてもらおうという思いが、今、ここで<sup>あいつう</sup>相通じあっています。 (悠水)

## 満堂御礼（お楽しみ会）

2019年6月30日（日）報恩寺 三木本坊にて「第1回報恩寺 お楽しみ会」を開催いたしました。当日は、小雨の降る中でしたが、100名を越える人がご来場下さり盛会となりました。有難うございました！ 来年以降も恒例行事にしますので、ぜひお越し下さい！ 出演してみようかなと思っておられる方、グループも奮ってご出演を！



## お知らせ

### お経の練習会（西神支坊）

10月22日（火）13時～14時半頃（西神支坊にて） **参加費無料**

正信念仏偈の唱和の練習です。車の駐車スペースの関係上、事前のお申し込みをお願い致します。担当は、副住職です。お念珠とお経の本をご持参下さい。

### 報恩寺日帰りバスツアー（比叡山）

10月16日（水）西神支坊、三木本坊、西神中央駅出発  
旅行費用：1万円（昼食、保険代等全て込み）

**定員**

**約45名**  
(先着順)



「日帰り聖跡参拝バスツアー」を開催いたします。親鸞聖人が若き日を過ごされた比叡山へ、この機会に皆さんで訪れませんか。お申込みや詳細については、お参りの際に、あるいはホームページ、お電話にておたずね下さい。当寺の所属の有無に関わらず、どなたでもお申し込み下さい。

